Creative Enzymes®

不動化トリプシン、TPCK処理（アガロース樹脂）

Cat. No. NATE-1867

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	ビーズ状アガロースに固定化されたトリプシンは、トリプシン消化物の酵素汚染を排除することを可能にします。トリプシンは、消化溶液からトリプシンゲルを分離することで、簡単に消化物から除去できます。Thermo Scientific Immobilized TPCK Trypsinは、トリプシンに影響を与えずにキモトリプシン活性を抑制することが報告されている試□L-1-トシルアミド-2-フェニルエチルクロロメチルケトン（TPCK）で処理されています。 トリプシンは分子量23,200のタンパク質で、pH最適値は7.5から9.0の間です。トリプシノーゲンとトリプシンの等電点はそれぞれ10.5と9.3です。トリプシンはアミノ酸分析やタンパク質配列解析研究など、幅広い用途があります。トリプシンやキモトリプシンのような酵素は、ペプチド結合の切断において選□的であり、配列解析研究において重要なツールとなっています。キモトリプシンは、カルボキシル基がフェニルアラニン、トリプトファン、チロシンによって提供されるペプチド結合を切断します。□照的に、トリプシンは、鎖の長さやアミノ酸配列に関係なく、カルボキシル基がリジンまたはアルギニン残基によって提供されるペプチド結合のみを切断します。生成されるペプチドの総数は、タンパク質中のリジンおよびアルギニン残基の数から推定できます。イオン交換クロマトグラフィー、紙電気泳動、またはペプチドマッピングを使用して消化断片を分離できます。
別名	不動化トリプシン

製品情報

由来	牛膵臓
形態	2mLの沈殿したゲルは、グリセロールを含む50%スラリーとして供給され、保存料として0.05%のナトリウムアジ化物が含まれています。
***EC*番号**	EC 3.4.21.4
活性	> 1 mLのゲルあたり200 TAMEユニット
屈折率	1.76（予測値）
密度	~1.4 g/cm3 (予測値)
単位定義	1ユニットは、pH 8.2、25°CでCa2+の存在下で加水分解される1 μmoleのTAME（p-トルエンスルホニル-L-アルギニンメチルエステル）に等しいです。（1 TAMEユニット = 19.2ナショナルフォーミュラリーユニット = 57.5 BAEEユニット）

保管・発送情報

保存方法	受領後は4°Cで保管してください。製品は常温で出荷されます。